

2012年 春号

WA!

VOL. 50

 L'hôpital KYOWA



専唱院(大府市朝日町)の春

WA!50号を迎えて

特定医療法人共和会
理事長 加藤 仁

2012年4月を迎え、2000年新年号から地域の皆様にお届けしております広報誌「WA!」も、記念すべき50号の発刊となりました。共和病院を中心に共和会の様々な事業、催事から職員の取り組みや趣味にいたるまで、共和の「和」職員の「輪」驚きの「わ!」など、たくさんの「WA!」を、これからも紹介し、共和会の「現在」と「未来」を感じ取っていただければ幸いです。

特定医療法人共和会は共和病院、関連事業所と共に歩み54期を迎えます。これまで院内の質の向上と効率化を職員の努力と共に歩み、医療機能評価の認定、電子カルテ導入、院内LAN構築等を実現させてまいりました。本年はさらに在宅サービス事業として住宅型有料老人ホーム「すみれの丘」、訪問介護事業所「れんげ草」、デイサービスセンター「ゆずの里」を新設し、精神科訪問看護、精神科デイケアを更に充実させ、地域との連携を進めてまいります。心のふれあいを感じる医療、良質の医療を一貫して目指し、患者様そのご家族の個々を尊重するサービスを行なっていきます。私たち医療人は「人に尽くす」という「医の心」を学び、これからも法人の理念「優しい医療・楽しい職場」を「医の心」として受け継ぎ守ってまいります。優しさの中には厳しさあり、楽しさの中には苦しみもありますが、医療・福祉の質の向上、効率の良い職場作りを目標に更に進化を図る所存でございます。



日本医療機能評価機構
認定シンボルマーク

TOPICS・EVENT



第3回共和病院 研究発表会

平成24年3月10日(土)当院の多目的ホールにて、第3回共和病院研究発表会を開催しました。院内外含め155名の方々に参加をいただきました。当日は発表者を始め、参加者のみなさまのご協力により無事に終える事ができたことに感謝と、

様々な職種が連携しひとつの会を開催できたことに喜びを覚えました。

今回の発表では、臨床心理科を始めデイケア課・薬剤課・理学言語療法課・看護課からの発表があり、どれも興味深いものでした。参加いただいたみなさまからのアンケートでは、「わたしたち医療者の中の常識を改めて見直す機会となりました」「業務改善に対する取り組みが伝わりました」「他施設との交流の場とし

ても有効だと思いました」などの意見が多く、多職種の発表であることにも満足いただけただけでした。また8割以上の方々が今後の研究発表会の参加を希望するという回答もいただけ、発表者を始め準備に取り組んだスタッフ、実行委員のメンバーにとっても大変嬉しい結果でした。

今回の研究発表会は共和病院としては3回目となりますが、それ以前には看護部研究発表会を開催していました。看護部主催の研究発表会ですと、やはり内容や参加者にも偏りが見られ看護師としての知見は高められますが、多職種連携という点では弱さを感じていました。しかし現在の病院としての発表会に変えたことで院外からもあらゆる職種の方々の参加がいただけました。アンケートのご意見でも様々な視点からのものが多く、とても参考になりました。また交流会を通して多職種の方々との交流もあり、医療者が一丸となり医療に取り組んでいることが実感でき、有意義な一日となりました。

今後もこの活動を続けていくことはもちろん、より充実した内容にすることで、わたしたち医療者の意識を高め、院内外の方々の連携を深めさせていただきたいと思えます。

研究発表会実行委員長 新美 恵介

研究発表プログラム



精神科デイケアの効果
〜コース制と評価を導入して〜
朝倉 起己 (作業療法士)



当院短時間通所リハビリの
利用効果について
伊奈 克昌 (理学療法士)



禁煙治療における
服薬指導を通じて
〜チャンピクス錠®による
禁煙治療を中心に〜
佐藤 隆 (薬剤師)



音楽活動を通して患者―看護師
関係の確立へのプロセス
〜オレムアンダーワード
看護理論を振り返って〜
大場 美咲 (看護師)



スウェーデン式排泄ケアの導入に
伴うスタッフの意識変化
〜ケアの質の向上・業務改善に向けて〜
古川 真 (看護師)



二次障害をもつ自閉症
スペクトラムの青年を対象とした
集団精神療法
〜共有感を基盤とした援助の意義〜
豊田 佳子 (臨床心理士)

デイケアセンター フリージア



ようこそ！ 「新生フリージア」へ！

当院デイケアセンターは平成6年に開所し、今年で19年目を迎えます。当初は10数名ほどの方が通所されていましたが現在では毎日40～50名の方に利用していただいています。

さて一般にデイケアの役割としては①生活リズムの安定 ②対人交流の場 ③疾患理解の促進 ④再発予防 ⑤ご家族への支援などが大きな柱となっています。更に最近ではこれらの役割に加えて⑥就労支援などもデイケアの重要な機能の一つとして求められるようになってきました。当デイケアセンター「フリージア」においても、平成23年7月にプログラムの見直しを図り、ご利用者の目的に応じたコース制の導入を行なうなど支援内容について機能分化・強化の試みを始めています。また施設設備についても本年1月に内装を全面リニューアルしました。床や壁、照明類を一新したことでデイケアセンター全体が明るくなり「新生フリージア」として再スタートを図っています。

フリージアは今後もより多くの皆様のお役に立つことができるように常に新しい時代のニーズに対応できるデイケアを目指して日々取り組んでいきます。

最後になりましたがフリージアでは、毎月1回、「カフェフリージア」と題して喫茶店を開き、センターホールを一般開放しています。実施日については随時ご案内していますので、ぜひ一度新生フリージアにお越し下さい。ご利用者・スタッフ一同、心よりお待ちしております。

デイケア課 小島 誠生



新しくなったホールで憩うご利用者のみなさま



カフェフリージアでの接客風景

♪ 豊かなコーラスを感じて ♪

平成24年3月23日、大府市シルバーコーラスのみなさん(約30名)がご来院され、「花」をはじめ、昔ながらの日本の歌を、すばらしいコーラスで聴かせていただきました。たくさんの患者様が口ずさみ、手をたたき、なつかしんでいる様子が印象的でした。



★野球部 期待の星!★

平成23年度大府市軟式野球連盟主催の大会で、当院野球部の内藤亜由美さんが優秀選手賞を受賞し、表彰されました。

これからの活躍を大いに期待します！



国家資格合格者を紹介します

看護師	岡山 佳保里 (C-3 病棟)
介護福祉士	今泉 光紀子 (A-2 病棟)
	勝野 真由美 (A-2 病棟)
	原田 富美子 (B-3 病棟)
	富田 泰敬 (C-3 病棟)
ケアマネジャー	今村 諭史 (れんげ草)
社会福祉士	浅野 沙緒里 (あしび)

編集後記



広報誌も記念すべき50号を迎え、デイケアセンター「フリージア」と「桜クリニック」の雰囲気も一新し、春は新しい気持ちがいっぱいの季節です。わか家もこの春、15年愛用した洗濯機を買い換え、進化と時代の移り変わりを感じています。車もモーター音の電気自動車が増えて

きましたが、自分はエンジンの音色を感じながら運転を楽しみたいと思っています。広報誌が100号を迎えるころには紙媒体でなくなっているかもしれませんが、伝える気持ちは変わりなく続けてまいりますので、これからもよろしく願いいたします。

広報誌委員会 丸山 浩史



桜クリニック

桜クリニックは共和会のサテライトクリニック第1号として、14年前の春...山崎川の桜が満開のなか、平成10年4月に開院いたしました。場所は名古屋市昭和区の住宅街、マンションの2階に位置します。クリニックとしては珍しい複数の医師、臨床心理士が勤務し、患者様の多様なニーズに応えられることが特徴です。

ご利用される患者様は大多数が名古屋市内の方ですが、評判をお聞きになり他府県、遠方からご来院される場合もめずらしくありません。1日の患者様数は50~60名ほど。20代~40代の女性が4割を占めます。「ゆとりある時間・やすらぎの空間」をモットーに、予約制



を導入し、待ち時間を少なく、十分な診療時間とやさしい雰囲気の治療スペースを提供することに努めています。

こうした診療環境を支える受付スタッフは5名。医師、臨床心理士の様々な診療スタイルに柔軟に対応しスムーズに診療ができるように、また患者様からの信頼を得、安心をしていただけるようにと、互いに個性や得意分野を活かし、補い合いながらの見事な(?)チームワークで日々業務に励んでいます。

今年15年目を迎えるにあたり、クリニックは待合室を拡張し面接室2室を増設。椅子やフローリング、カーテンなども取り替え、更にゆったりと上品で落ち着いた空間にリニューアル致しました。また4月からは新たに3名の医師が加わり、総勢19名のスタッフで心機一転、新たな可能性を求め、さらに充実したメンタルクリニックを目指し、笠原名誉院長、榎本院長を筆頭に頑張っております。

受付責任者 太田 智代子

●診療科目

精神科・心療内科

●診療日・時間

診療時間/曜日	月	火	水	木	金	土
AM9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
PM2:00~6:00	○	○	/	○	○	/



広がった待合室

●予約制

待ち時間をできるだけ少なくするため、予約制をとっています。とくに初診の方には、電話予約をお願いしています。☎052-835-8787

●〒466-0842

名古屋市昭和区檀溪通五丁目6番地 リバーサイドテラス石川橋 B-11号



共和会理念

『優しい医療・楽しい職場』

私たちが目指す『優しい医療』とは

- 患者様に安心と満足を提供する医療
- 良質且つ効率的な医療の提供
- 患者様へのサービスの充実

私たちが目指す『楽しい職場』とは

- 毎日の出勤が楽しくなる職場
- 職員のレベルアップと仕事の充実が感じられる職場
- 職員の満足が患者様へ反映される職場

基本方針

～当院をご利用の皆様へ～

わたしたちは、利用者の皆様が安全かつ納得のいく医療を受けていただくことを目指し、それぞれの尊厳を大切に、思いやりのある医療を提供します。さらに、地域関係機関との密接な関係を保ち、地域の医療水準の向上に努めます。

1. あなたは、個人的な背景の違いや病気の性質などにかかわらず、必要な医療を受けることができます。
2. あなたは、医療の内容、その危険性および回復の可能性についてあなたが理解できる言葉で説明を受け、それを十分納得して同意したのちに、医療を受けることができます。ただし、必要に応じて主治医の判断によってご家族、代理の方にお話をする場合もあります。
3. あなたは、今受けている治療、処置、検査、看護・介護、食事その他についてご自分の希望を申し出ることが出来ます。また、他の医療機関に転院したい場合は、必要な情報を提供致します。
4. あなたの医療上の個人情報保護されます。
5. あなたの社会でよりよい生活が提供されるよう、地域関係機関との連携を図ります。



お知らせ

● 8月2日(木)
盆踊り大会
場所/当院駐車場

● 8月11日(土)~14日(火)
お盆休みにつき外来診療を
休診させていただきます。

特定医療法人 共和会

共和病院

愛知県大府市梶田町2-123

TEL.0562-46-2222(代)

URL <http://www.kyowa.or.jp/>